

# 平成22年度 しがふあみ（滋賀県家庭教育協力企業協定制度） 協定締結企業・事業所の特色ある取組の紹介



平成22年度末、しがふあみ協定締結企業・事業所の取組状況報告書より、各社の特色ある取組を抜粋し、以下のとおりまとめました。今後の取組の参考にしてください。

平成23年度も引き続きよろしくお願ひいたします。

## 家庭の教育に 企業のを！

協定締結企業・事業所数  
1,008事業所（平成23年3月現在）  
ご協力ありがとうございました。

### 取組1 我が社の子育て環境づくりを進めよう！

#### ■家庭教育に関する啓発ポスターを掲示

- ・休憩室や食堂の社内掲示板、イベント会場、社内イントラネット、社内広報紙等で従業員やお客様、地域住民の方への啓発を推進。
- ・県教育委員会発行の啓発ポスターへの協賛。（41企業・事業所）

#### ■県教育委員会広報誌「教育しが」の社内回覧

#### ■「子育て」について学ぶ企業内家庭教育学習講座の開催

- ・人権同和問題研修会（啓発講座）に「子どもや女性の人権」「家庭教育」をテーマに加え実施。
- ・子育て支援について、社内懇談会を開催。
- ・地元地域の子育てを支援する「地域教育力推進協議会」に参加し、学ぶ機会を設けるとともに、社内協力体制を整備。
- ・ワークライフバランスについての勉強会の開催や両立支援制度の整備を促進



協定企業の協賛をいただいた  
啓発ポスター



家庭教育学習講座の様子

#### ■子育てをしやすい職場の条件、環境づくり

- ・再雇用制度の要件を緩和し、子育てに専念できる体制を確立。
- ・託児支援制度の導入。
- ・職場内保育所の設置、運営 ・育児休業取得の促進

#### ■その他の取組

- ・保護者勉強会の実施。ワークライフバランス資料の回覧。
- ・地元地域の教育にかかわる催しなどのポスター掲示。
- ・次世代育成支援対策推進法に基づき、次世代育成に積極的な企業としての認定を受ける。

### 取組2 働く姿を見せよう、仕事について語り合おう！

#### ■中学生や高校生の職場体験への協力

- ・中学生チャレンジウィーク（5日間の職場体験）や高校生のインターンシップ（就業体験）を受け入れる。
- ・特別支援学校や大学生の就業体験を受け入れる。
- ・医療機関での1日看護体験や聞き取り、福祉施設等での体験学習の受け入れを行う。
- ・子どもたちが働くことの意義や社会のルール、マナーを学ぶ機会を提供する。

◎職場体験やインターンシップ等の体験を重視したキャリア教育への協力が増加



中学生チャレンジウィークや高校生インターンシップ等を通して、  
自分の将来の生き方を考え、働く大人の姿に学ぶ

### ■企業・事業所内における「子ども参観日」、親子のふれあいイベントの実施

- ・子どもたちの夏休み期間を利用して、社員の子どもや家族を招き、お父さんやお母さんが働いている姿にふれられる機会を設ける。
- ・従業員の家族を対象に会社体験会（工場見学会・職場見学ツアー）を実施し、働く親の姿を見学できる機会を設ける。
- ・納涼祭、森林保全イベント、芋掘り、ドングリを育てる活動、家族ふれあいクリスマスパーティ、親子バーベキュー、家族参加型大運動会、地引き網ツアーなど家族とふれあうイベント等各社独自の取組を工夫。



親子事業所見学会で行われた「電子工作教室」

### ■その他の取組

- ・地元小中学校教諭の職場見学や就業体験、企業研修を受け入れる。
- ・学校と産業界が連携し、人材育成を行うデュアルシステムの受け入れ。
- ・招待コンサートへの協賛。
- ・「職の担い手育成事業」の受け入れ。

## 取組3 子ども体験活動を支援しよう！

### ■企業の持つ技術力を活かして授業や体験学習を支援

- ・出前授業や校外学習（体験学習）等のメニューを持つ県内企業や事業所が当課の「学校支援メニュー一覧」（しが学校支援センター）へ登録、県域での学校支援を展開。
- ・社長や社員自らが中学校、高校などへ出向き、ゲストティーチャーとして、勤労観や人生観、伝統文化の継承等の講話を行う。
- ・地域の祭りに参画し、もの作り教室を開催。
- ・学校での自転車安全点検と安全教室。
- ・学校での農業、食育体験（栽培、収穫、料理）の支援。
- ・地元町内の子ども会行事（資源回収）への協力。
- ・放送体験クラブの実施。
- ・学校茶道体験への支援。



小学校への出前授業の様子

◎企業が行う出前授業や校外学習(体験学習や見学受け入れ)など学校支援が増加

## ■地域で行われる子どもの体験活動に対して施設等を開放



学校へのお出前授業

- ・地域のスポーツクラブ、スポーツ少年団等へグラウンドや体育館を開放、機材の貸し出し等。
- ・地域の幼稚園の絵画展をショールームで開催。
- ・地域住民参画型の「夏休み親子教室」の開催。（図工教室、天体観測、自然観察等）
- ・各種子どものスポーツ大会への協力、協賛。

## ■その他の取組

- ・「子ども110番の家（店）」への協力。
- ・小中学校の通学路での交通安全運動やスクールガード、地域防犯活動に取り組む。
- ・地元小学校周辺の清掃活動を行う。
- ・地域での「子ども体験活動協議会」の事業に積極的に協力。



交通安全教室



子ども110番の家コーン設置

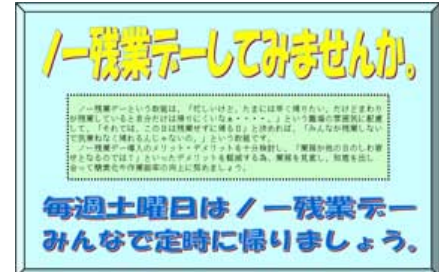
## 取組4 学校へ行こう！

### ■参観日や保護者会、学校行事などへの参加の働きかけ

### ■休暇が取りやすい職場づくりに向けた取組

### ■学校行事休暇制度・短時間勤務制度の創設

- ・地域行事や学校行事等を支援する場合のボランティア休暇制度の創設。
- ・地域での社会貢献活動顕彰制度の実施。
- ・定時退社日の設定。（毎週1～2回、給与、賞与支給日）
- ・「全社一斉早帰りデー」を放送により呼びかける。
- ・休みをとるために、各部署の業務削減、計画化を図る。
- ・半日有給休暇制度、1/3有給休暇制度の設定。
- ・育児に関する勤務時間短縮等の措置。
- ・個人別連続休暇制度の改善（日数の拡大）
- ・朝のミーティングでの休暇取得、定時退社の呼びかけ。
- ・子の育児、看護の特別有給休暇制度の実施。
- ・フレックス勤務の運用。
- ・コンプライアンス休暇の実施。
- ・PTA役員活動に対する全面的な優遇措置の実施。

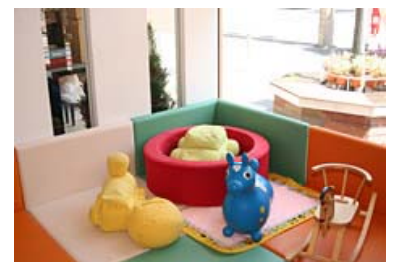


### ◎企業・事業所の実情に合わせて独自の取組を推進

## 取組5 「淡海子育て応援団」に加入しよう！

### ■親と子が利用しやすい設備の充実や子育て支援のためのサービスの提供

- ・キッズスペース、授乳コーナー、「110番のおみせ」ロードコーンや通学時に子どもが利用できる非常ベルの設置。
- ・子育て中の家庭への金利優遇措置（金融機関）
- ・チャイルドシートの取り付けチェック。
- ・ファミリーレストランやファーストフード店での飲食代の割引。



## 滋賀県の子育て関連事業

### ◎淡海子育て応援団

子育て家庭に対する経済的支援や子育て中の親子が気軽に外出できる環境づくりなどに取り組む企業

- 子育て家庭が優遇される商品やサービスの提供
- 毎月19日（育児の日）のサービス、お子様用ドリンクやおやつサービス
- お子様の人数に応じた金利優遇サービス
- 子育て家庭が利用しやすい設備などの設置
- 授乳室、おむつ替えベビーベッドの設置
- 粉ミルク用お湯、キッズコーナーの設置 など



【問い合わせ先】 健康福祉部 子ども・青少年局 077-528-3557

### ◎ワーク・ライフ・バランス推進企業登録

一般事業主行動計画を策定し、ワークライフ・バランスを推進している企業（行動計画と策定届の写しを添えて申込書を提出してください。）

- 従業員が子育てしやすいように、短時間勤務制度を導入
- 子どもの出生時における父親の休暇を創設
- 男性の育児休業取得率アップ
- 育児や介護などで退職した従業員の再雇用制度導入
- 年次有給休暇の取得促進
- 地域の子どもの工場見学の実施 など

【問い合わせ先】 商工観光労働部 労政能力開発課 077-528-3751

滋賀県学習情報提供システム

におねっと <http://www.nionet.jp/>



「講座や体験教室の案内」  
「視聴覚教材・機材の貸出し」  
「生涯学習についての相談」  
「生涯学習施設案内」  
「家庭教育に関する情報」などを  
インターネットや携帯電話サイトを  
使って提供しています。



応援します！ あなたの生涯学習

におねっと

検索

【担当】

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課  
地域・家庭教育担当

TEL 077-528-4654

FAX 077-528-4962

E-mail [ma06@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma06@pref.shiga.lg.jp)